

第2章 学級活動



1 学級活動とは

(1) 学級活動の目標

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

学級活動は、共に生活や学習に取り組む同年齢の学級を単位とした集団において行われる活動である。**学級活動は特活の基盤となる活動であり、学級活動の充実なしには、児童会活動・クラブ活動・学校行事も充実しない。**

「望ましい人間関係」とは、楽しく豊かな学級生活づくりのために、互いに尊重しよさを認め合えるような関係です。



「自主的、実践的な態度」とは、目標をもち、学級の一員としてよりよい生活を築くために役割や責任を果たし、生活や学習に関する諸問題について、自己をよりよく生かすとともに、みんなで話し合い、協力して解決したり、自己の生き方について考えを深めたりする態度です。主に(1)学級や学校の生活づくりにかかわる態度です。



「健全な生活態度」とは、日常生活を営むために必要な行動の仕方を身に付け、集団の中で自己を正しく生かそうとする態度です。主に(2)日常の生活や学習への適応及び健康安全にかかわる態度です。

(2) 学級活動の内容

〔第1学年及び第2学年〕

学級を単位として、仲よく助け合い学級生活を楽しくするとともに、日常の生活や学習に進んで取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

〔第3学年及び第4学年〕

学級を単位として、協力し合って楽しい学級生活をつくるとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

〔第5学年及び第6学年〕

学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるとともに、日常の生活や学習に自主的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行うこと。

〔共通事項〕

- (1) 学級や学校の生活づくり
 - ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決
 - イ 学級内の組織づくりや仕事の分担処理
 - ウ 学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全
 - ア 希望や目的をもって生きる態度の形成
 - イ 基本的な生活習慣の育成
 - ウ 望ましい人間関係の形成
 - エ 清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
 - オ 学校図書館の利用
 - カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成
 - キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

話し合い活動で、(1)では集団討議による集団目標の集団決定、(2)では集団思考を生かした個人目標の自己決定を行います。



(3) 内容の特質に応じた話し合い活動の事前、事後等の一連の活動過程

	学級や学校の生活づくり	日常の生活や学習への適応及び健康安全
事前の活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">課題の発見</div> <p>教師の適切な指導の下に、児童が次の活動を行う。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">課題の確認</div> <p>教師が意図的、計画的な指導構想の下に次のようなことを行う。</p>
	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">共同の問題(活動)の設定</div> <p>① よりよい学級や学校の生活づくりにかかわる諸問題を見付け、提案をする。</p>	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">共通の問題(活動)の設定</div> <p>① 年間指導計画において取り上げる題材についての学級の児童の問題の状況などを確認する。</p>
	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">課題の決定</div> <p>② 協力して達成したり、解決したりする共同の問題(活動)を決めて、問題意識を共有化する。</p>	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">題材の決定</div> <p>② 個々の児童が共通に解決すべき問題として授業で取り上げる内容を決めて、児童に伝え、問題意識を共有化させる。</p>
	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">計画の作成</div> <p>③ 目標を達成したり、問題を解決したりするために、全員で話し合うべき「課題」を決める。</p>	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">計画の作成</div> <p>③ 個々の児童が共通に解決すべき問題として「題材(名)」を決める。</p>
	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">問題の意識化</div> <p>④ 話し合いの順番など、話し合い活動(学級会)の活動計画を作成する(教師は指導計画)。</p> <p>⑤ 話し合うことについて考えたり、情報を収集したりして、自分の考えをまとめるなど問題意識をもつ。</p>	<p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">問題の意識化</div> <p>④ 導入、展開、終末の指導計画を作成し事前調査をしたり、資料を作成したりする(発達段階に即して児童の自主的な活動を取り入れるようにする。)</p> <p>⑤ 授業において取り上げる問題について自分の状況について考えたり、学級の現状を調べたりして問題意識をもつ。</p>

本時の活動	<p>話し合い活動</p> <p>○ 集団討議による集団目標の集団決定</p> <p>○ 協力してよりよい学級や学校の生活をつくるために集団として実践するための目標や方法、内容などを決める。(提案理由の理解→意見の交換→多様な意見を生かしたよりよい集団決定をする。)</p>	<p>話し合い活動</p> <p>○ 集団思考を生かした個人目標の自己決定</p> <p>○ 自分の問題の状況を理解し、個人として解決するための目標や方法、内容などを決める。(問題の状況や原因の把握→解決や対処の仕方などについてともに考える→自分としての解決方法などを自己決定する。)</p>
	<p>事後の活動</p> <p>○ 手段決定したことを基に、役割を分担し、全員で協力して、目標の実現を目指す。</p> <p>○ 活動の成果について振り返り、評価をする。</p>	<p>○ 自己決定したことを基に、個人として努力し、目標の実現を目指す。</p> <p>○ 努力の成果について振り返り、評価をする。</p>

(4) 発達段階に応じた指導のめやす



今回の改訂で、学級活動の内容は、低・中・高学年に分けて示されています。それぞれの学年の発達段階を考慮して、話し合い活動や係活動、集会活動における指導の目安をもっておくことが求められます。また、道徳教育との関連も今まで以上に重要になっています。

	話し合い活動	係活動	集会活動
低学年	仲良く助け合い学級生活を楽しくする		
	<p>・教師が進行等の役割を受け持つことから始め、少しずつ児童がその役割を担うことができるようにしていく。</p> <p>・友達の意見をよく聞いたり、自分の意見を言えるようにしたりして、学級生活を楽しくするための集団決定をすることができるようにする。</p>	<p>・当番的な活動から始め、少しずつ創意工夫できる係の活動を見つけられるようにする。</p> <p>・少人数で構成された係で仲良く助け合って活動し、学級生活を楽しくすることができるようにする。</p>	<p>・入門期には教師が主導して楽しい集会活動を多く経験できるようにする。</p> <p>・児童が集会の内容を選択し、簡単な役割や準備をみんなで分担して、誰とでも仲良く集会活動を楽しむことができるようにする。</p>
中学	協力し合って楽しい学級生活をつくる		
	<p>・教師の適切な指導の下に児童が活動計画を作成し、進行情等の役割を輪番で受け持ち、より多くの児童が司会等の役割を果たすことができるようにする。</p> <p>・異なる考えなどについてもしっかりと聞いたり、理由を</p>	<p>・様々な活動を整理統合して児童の創意工夫が生かせるような係活動として組織できるようにし、協力し合って楽しい学級生活がつくれるようにする。</p> <p>・朝や帰りの時間などを</p>	<p>・集会活動の経験を生かし、ねらいを明確にして、創意工夫を加え、より多様な集会活動に取り組めるようにする。</p> <p>・計画や運営、準備などにおける役割を、より多くの児童が分担し、</p>

年	明確にして意見を言えるようにしたりして、楽しい学級生活をつくるために、 <u>折り合いをつけて集団決定</u> ができるようにする。	生かして、積極的に取り組めるようにする。	協力し合って楽しい集会活動をつくることができるようにする。
高 学 年	信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校生活をつくる		
	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の助言を受けながら、<u>児童自身が活動計画を作成し</u>、進行等の役割を輪番で受け持ち、話し合いの方法などを工夫して運営することができるようにする。 ・学級のみならず学校生活にまで目を向け、<u>自分の言葉で建設的な意見を述べ合える</u>ようにし、多様な意見のよさを生かして、楽しい学級や学校の生活をつくるためのよりよい集団決定ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさを積極的に生かせる係に所属し、継続的に活動できるようにする。 ・高学年としてふさわしい創意工夫のできる活動に重点化するなどして、信頼し支え合って、楽しく豊かな学級や学校生活をつくることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動やクラブ活動の経験を生かして、学級生活を楽しく豊かにするための活動に取り組めるようにする。 ・話し合い活動によって、互いのよさを生かしたり、反省を生かしたりして、信頼し支え合って、創意工夫のある集会活動をつくることができるようにする。

(5) 学級活動の年間指導計画

年間指導計画はこんなことが大切だよ

①教職員が児童の実態について話し合います。(学校評価や学習状況調査の結果も使うこともできます。)

②各学年でどのような子どもを育てたいかを考えるとともに、学校や学年、学級の指導目標・育てたい力を明らかにします。

③指導内容(予想される議題例、題材名)と時期について考えます。



④活動内容(1)、(2)の配当時間について共通理解を図ります。

⑤各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、生徒指導などとの関連を考えます。

⑥今までの研究校や各郡市で作った年間指導計画を参考にすることもできます。

【参考資料】

学級活動年間指導計画例 (第6学年) その1

学年のねらい	信頼し支え合って、自主的に楽しく豊かに学級や学校生活をつくろうとする態度を育てる。
学級目標	<p>親切で 進んで働く 6年生</p> <p>学校目標をふまえ、保護者、教師、児童の願いを出し合って学級目標をつくりましょう。</p> <p>できあがっためあては1年間掲示し、このめあての達成をめざして学級活動に取り組むことが大切です。</p>
児童の実態	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動に意欲をもって取り組み、協力して楽しむことができる。 ・最高学年として、学校や下学年のために活動しようとする意欲があり、実践しようとしている。 ・自主的に生活をつくろうとする実践力は乏しい。 ・学級会では、友達の意見をよく聞くことができるが、自分の考えを発言せず人任せにする子どもも数名いる。 ・学級のみみんなのために工夫したり、発信したりして、係の活動を学級に広げようとしている。 <p>よいところを見つけ、学級活動を通してそれを伸ばしていく教師の姿勢が大切です。</p>
指導の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学級目標に向かって、自ら考え行動しようとする意欲をもたせるようにする。 ・お互いの思いを尊重し、高め合える学級づくりをする。 ・最高学年としての自覚をもたせ、進んで役割や責任を果たせるようにする。 ・学級活動コーナーを設け、活動の活性化を図る。 ・工夫して係活動に取り組ませ、楽しく豊かな学級になるようにする。 <p>教師が「子どもたちの活動の時間と場を確実に保障していくこと」や「適切な指導のもとに、活動の流れを大切にしながら、子どもたちの活動を継続して見守っていくこと」が大切です。</p>

学級活動年間指導計画（第6学年）その2

月	(1) 学級や学校の生活づくり	
	予想される議題例	指導上の留意点
4	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の活動計画を立てよう ・1学期の係を決めよう ・学級会の名前を考えよう ・学級歌を作ろう 	<p>《話し活動》</p> <p>【計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画委員を中心に、全員で議題を選定させる。 ・議題選定の理由をクラス全員で確認し、自分たちの問題としてとらえ、柱について考えさせる。 <p>【話し合い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題の柱にそって自分の考えをもたせる。 ・友達の意見をよく聞き、自分の考えと比べながら、話し合わせる。 ・よりよい案をみんなで考えさせる。 <p>【実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自が役割を果たし、協力して活動させる。 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返らせ、成果を評価し、反省点を次の活動に生かすようにさせる。 ・互いのがんばりやいいところを認め合う態度を育てる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ティーベースボール大会をしよう ・みんなが遊ぶ日をつくろう ・春のオリンピックをしよう 	
6	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日がもっと楽しくなる遊びを考えよう ・係を見直そう ・みんなが仲良くなる会をしよう 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生と遊ぼう ・人間すごろくをしよう ・夏の遊び大会をしよう 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期の係を決めよう ・夏休みの思い出発表会をしよう ・運動会を盛り上げよう 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで劇発表会をしよう ・ティーベースボール大会Ⅱをしよう ・係活動を見直そう ・友達再発見集会をしよう 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ・係活動フェスティバルをしよう ・秋のオリンピックをしよう ・バスケットボール大会をしよう ・生き物を飼おう 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出タイムカプセルをつくろう ・がんばった人に賞状をわたそう ・お楽しみ会をしよう ・6年〇組忘年会をしよう 	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・3学期の係を決めよう ・学級ギネスをつくろう ・ドッジボール大会をしよう 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の遊び大会をしよう ・思い出いっぱいの卒業文集を作ろう ・学校を美しくしよう ・お世話になった人にお礼をしよう 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・友達のことをもっと知ろう ・校内オリエンテーリングを成功させよう ・学級ありがとう会をしよう ・卒業お祝いパーティーをしよう 	
計	2 7 時 間	

学級活動年間指導計画（第6学年）その3

月	(2) 日常生活や学習への適応及び安全に関すること		共通事項
	題 材	目 標	
4	6年生になって (希望や目標)	最高学年になっての希望や抱負を話し合い協力し合って楽しい学級にしようとする意欲をもつことができるようにする。	ア
5	思い出に残る修学旅行	集団の一員としての自覚をもち、集団生活を行う中で、思いやり、協力し合う人間関係を築くことができるようにする。	ウ
7	有意義な夏休み	楽しく有意義な夏休みが過ごせるように生活計画を立て、実践への意欲を高める。	イ
9	交通安全	自転車の正しい乗り方について理解し、進んで事故防止に努めることができるようにする。	カ
11	図書館のきまりと使い方	図書館の利用のきまりを守り、進んで図書館を利用しようとする態度を育てる。	オ
12	見直そう自分の食生活	自分の食生活を振り返る中で、バランスのとれた栄養をとることの大切さを理解し、正しい食生活をしようとする態度を育てる。	キ
2	やってみようボランティア	ボランティアについての理解を深め、自分たちでできることを考え、実践しようとする意欲を高める。	エ
3	もうすぐ中学生	6年間の生活を反省し、中学生生活への希望と意欲をもつことができるようにする。	ア
計	8 時 間		